



令和4年度会務・会計報告



日本弁理士クラブ 幹事長報告

令和4年度 日本弁理士クラブ幹事長
木戸良彦

1. はじめに

令和4年度は、ウィズコロナからアフターコロナへ変化していく中での1年でした。令和3年度のウィズコロナの中の活動で得られた知見・経験を活かしながら、復活すべきもの、リニューアルして実施すべきもの等を見極めながらの1年間でした。

以下にご報告いたします。

2. 基本方針

活動にあたっては、以下の5つの基本方針を掲げておりました。

- (1) 日本弁理士会の会務運営（人事・政策）を支える。
- (2) 一体となって本年度の弁理士会役員選挙に臨む。
- (3) 知財制度、弁理士制度及び弁理士の環境改善について積極的に提言する。
- (4) 日弁構成会派の連携強化を図る。
- (5) 魅力ある組織をめざして活動する。

基本方針を実現するにあたって

上記(1)～(5)の基本方針は、例年と大きく変わっておりません。

昨年度は、日弁構成会派はもちろんのこと、連合、西日本の協力も得て、日弁推薦の5名の副会長の当選を果たすことができました。当選者の皆様を積極的にサポートすることで、(1)の基本方針を実現してまいります。

しかしながら、永続的にこのような選挙協力体制を維持するためには、選挙協力をする会派

が、協力したくなるモチベーションと、協力した結果得られるインセンティブが必要になってくると考えております。

この点をより具体化することによって、(2)(4)の基本方針を確実に実現したいと考えております。

また、本年度は会長選挙が実施されますので、その候補者を選任し、サポートしていく過程において、(3)の提言すべき事項もより明確になるものと確信しております。

このような活動を通じて、ひいては(5)の魅力ある組織となるべく、がんばってまいりたいと思います。

令和4年度は、(1)はもとより、(2)に特に日弁として力を注いでまいりました。

選挙の協力体制はもちろんのこと、会長候補者の政策案についても政策委員会を中心にまとめることができました。この政策があつて、連合、西日本から会長候補の共同推薦もいただくことができたものと考えております。

また、令和4年度の選挙の協議は、日弁構成各派が真摯に検討した結果であるものと考えております。

これら選挙に臨むにあたっての一連の活動が、(4)の日弁構成各派の連携強化につながっているものと確信しております。

また、上述の会長候補の政策だけでなく、近年の日弁輩出の政策を、リニューアルした日弁HPで披露いたしました。これらは(3)に関連する活動でもあります。

さらに、旅行会には100名を超える方にご参加いただきました。これは、(5)の日弁が魅力ある組織であることが伝わった成果の一つではないかと考えます。

上記のリニューアルHPを通じて、日弁の魅力を今後も内外に発信していただければと願っております。

3. 委員会活動

1) 政策委員会

上述しましたように、会長候補者の政策案の立案に加えて、新しい日弁HPのコンテンツとして、日弁の弁理士会への貢献度の可視化や歴代会長のこれまでの政策をとりまとめていただきました。

2) 協議委員会

弁理士会の役員定時選挙への対応に加え、正副会長候補者を紹介するオンラインイベントの企画・実施にもご尽力いただきました。この紹介イベントについては、ぜひ恒例化してほしいと思っております。

3) 研修委員会

以下の研修会を企画・実施いただきました。

[WEB研修 (単位認定あり研修)]

令和4年 8月2日

「数値限定発明とサポート要件」

(講師 弁護士・弁理士 西脇 怜史 先生)

[特定侵害訴訟代理業務試験対策研修会]

令和4年 9月2日

「特定侵害訴訟代理業務試験対策講座」

(講師 弁護士・弁理士 石神 恒太郎 先生)

4) 会報委員会

会報第46号の発行のために、ご尽力いただきました。

5) 広報委員会

日弁のホームページのリニューアルにご尽力いただきました。

リニューアルされた日弁HPのトップページには5つの根に支えられた大樹がイメージとして掲載されております。この5つの根が日弁を構成する各5会派を表し、伝統ある日弁という大樹を支えているというコンセプトです。5本の根により、大樹は大地に根差し、そしてこれからも大きく成長していくことから、5会派が今後も協力してこれからも日弁を支えて大きく繁栄すると共に、日本

弁理士会ひいては日本の知的財産業界の発展に大きく寄与するという願いを込めております。

4. イベント

(1) 次年度執行部の紹介イベント(令和4年3月22日)

令和3年度の経験を活かし、4月からはじまる弁理士会新年度の執行部を激励するためのオンライン紹介イベントを実施しました。このイベントについては、日弁推薦の候補者の経歴・人柄等を硬軟織り交ぜながら知ることができますので、日弁にとって重要なイベントとして位置づけられるべきものと考えます。ぜひとも恒例化してほしいと思っております。

(2) 旅行会 (令和4年6月18, 19日)

横浜で開催しました。まだまだウィズコロナの状況下でしたので、多様な参加スタイルをご用意し、宿泊するかどうかも自由、宿泊する場合もシングルユースのホテルに滞在とし、宴会は横浜中華街「状元樓」で着席形式にて、伝統の上海料理をお楽しみいただきました。

おかげさまで、弁理士連合クラブや西日本弁理士クラブからの来賓の方も含めて、宴席の参加者数は102名ということで、100名の定員を超える満員御礼となりました。

また、日弁旅行会を皮切りに、7月には西日本弁理士クラブの旅行会が京都で、9月には弁理士連合クラブの旅行会が金沢で開催されました。そのおかげで、三派の会員間の親睦も大変深まったものと感じております。

(3) その他

令和3年度はコロナ禍の影響で中止となっていたゴルフ大会、テニス大会、マラソン大会、ボウリング大会のいずれも令和4年度は開催することができました。いずれも盛況で、白熱する大会となっております。

5. おわりに

令和4年度の日弁の活動を支えていただいた幹事会メンバー及び政策委員長を以下に紹介いたします。

このメンバーを中心に支えられ、日弁各会員の皆様に多大なご理解・ご協力をいただき、幹事長の職務を全うすることができました。

例年を踏襲するだけではできないような企画も多く、特に幹事会のメンバーは私に振り回されて、大変は一年であったと思いますが、令和4年度の日弁は、創立75年という伝統を大事にしつつ、革新的な活動ができたものと感じております。

あらためて、皆さまのご協力に感謝申し上げます。一年間、ありがとうございました。

政策委員長

(P A) 本多 敬子 先生

副幹事長

(P A) 鶴谷 裕二 先生

(南甲) 林 裕己 先生

(無名) 香坂 薫 先生

(稲門) 寺尾 康典 先生

(春秋) 高橋 昌義 先生

幹事

(P A) 坂本 智弘 先生、篠田 卓宏 先生

(南甲) 津田 理 先生、藤沢昭太郎 先生

(無名) 本間 博行 先生、亀崎 伸宏 先生

(稲門) 松橋 純裕 先生、吉澤 大輔 先生

(春秋) 大沼加寿子 先生、山川 啓 先生

以上

令和4年度 日本弁理士クラブ 政策委員会活動報告

政策委員長 本 多 敬 子

1. 委員会の構成

令和4年度日本弁理士クラブ政策委員会（以下「政策委員会」）は、以下のメンバー（順不同：敬称略）で構成されました。

副幹事長	鶴谷 裕二（P A）
副委員長	出野 知（春秋）
	津田 理（南甲）
	竹本 如洋（無名）
	菅原 峻一（稲門）
	坂本 智弘（P A）
委員	須藤 晃伸（春秋）
	齋藤 学（春秋）
	椿 和秀（南甲）
	水野 祐啓（南甲）
	篠原 淳司（無名）
	羽鳥 慎也（無名）
	細田 浩一（稲門）
	福森 智哉（稲門）
	渡邊 伸一（P A）
	亀山 育也（P A）

2. 諮問と委嘱事項について

- ①【諮問】 会長候補予定者に実行してもらうべき政策の立案
- ②【諮問】 日本弁理士クラブの日本弁理士会への貢献度の可視化
- ③【委嘱】 日本弁理士会又は日本弁理士クラブ幹事会からの検討依頼事項への対応
- ④【委嘱】 日本弁理士会執行役員会への政策的サポート（事業計画、総会議案等）
- ⑤【委嘱】 知的財産制度、弁理士制度、弁理士の業務環境改善（弁理士法に規定されていない業務への進出を含む）についての検討

3. 活動報告

政策委員会は、令和4年2月28日（月）に第1回を開催、同年10月13日（木）に至るまで計9回にわたって開催させていただきました。

1) 第1回委員会におきましては、木戸幹事長から諮問・委嘱事項の説明をいただきました。委嘱事項③－⑤は、例年政策委員会に委嘱される事項であり、諮問①及び②が令和4年度に新たに諮問されたものでありました。

2) 第2回目以降は、まず、秋に予定されておりましたホームページのリニューアルに合わせて、諮問②の日本弁理士クラブの日本弁理士会への貢献度の可視化に注力いたしました。

令和4年に新しくなりました日本弁理士クラブのホームページに

(ア) 役員数構成比率、委員数構成比率

(イ) 過去の日弁会長の政策概要

i. 中小企業支援

ii. 国際活動

iii. 広報

iv. 法改正

を掲載し、日本弁理士クラブの会員に当クラブの日本弁理士会への貢献度をご理解いただくこと及び過去の政策等を整理することによって将来的な骨太の政策を検討する土台となることを目的としたものであります。

3) 日本弁理士クラブ内で令和5年度会長候補予定者が承認されました後には、諮問①にありまます令和5年度の政策検討を、鈴木一永現会長（当時の会長候補予定者）とその政策担当の方々と共に行わせていただきました。

諮問①は、

(ア) 令和4年度の政策から令和5年度の新会長の政策へのスムーズな移行

(イ) 令和5年度の新会長の下での新たな政策を十分に立案及び検討できる環境の整備

を主な目的としたものです。当該諮問の趣旨を日本弁理士クラブの令和5年度会長候補予定者（当時）及びその推薦会派にもご理解いただき、日本弁理士クラブの政策委員と一緒に議論

を重ねさせていただけましたこと、厚く御礼申し上げます。

4. おわりに

令和4年度はコロナ禍にありながらも、感染対策を施しての対面での会議が可能になりました。政策委員会も、必要に応じて、Web会議・メール審議に加え、ハイブリッド形式の会議を行うことができました。月に2回の委員会開催となることもありましたが、委員の皆様におかれましては、日程調整をしていただき、積極的にご参加いただきました。

日本弁理士クラブのホームページに、過去の日本弁理士クラブの会長の政策概要をまとめさせていただきましたことによって、過去からの政策の流れが可視化され、政策についての理解が深まったように感じます。

また、令和4年は、日本弁理士会の役員選挙がなく、10月半ばには新役員で構成される次年度会務検討委員会が立ち上がりました。その際に、既に政策検討に相当の時間を費やしていたため、次年度会務検討委員会立ち上げ時にはすぐに会務を進める検討を始めることができた、との感謝のお言葉を鈴木一永会長より頂戴いたしました。これも、日本弁理士クラブと共に政策検討を行うことをご理解くださった鈴木会長をはじめとする皆様と、数々の貴重なご意見を出していただき熱心に議論に参加してくださいました委員の皆様のご尽力によるものであります。この場をお借りして改めて深く御礼申し上げます。ありがとうございました。



令和4年度 日弁協議委員会(前半)報告

委員長 清水 善 廣

1. 委員の構成

- 委員長 清水 善廣（春秋）：～4月（前半）
筒井 大和（無名）：5月～（後半）
- 副委員長 高橋 雅和（PA）：～3月
中尾 直樹（PA）：4月～
長濱 範明（春秋）
石橋 良規（南甲）
石原 進介（無名）
綾木健一郎（稲門）
- 委員 高橋 雅和（PA）：4月～
鈴木 大介（PA）
武田 雄人（PA）
服部 博信（春秋）
赤井 吉郎（春秋）
佐藤 雄哉（南甲）
丸山 陽（南甲）
鶴目 朋之（無名）
久松 洋輔（無名）
藤坂 恭史（稲門）
植田 晋一（稲門）：～3月
貝塚 亮平（稲門）：4月～

2. 委員会開催状況

(1) 協議委員会（前半）

- 第1回 1月27日（木）Web
第2回 3月1日（火）
＜拡大＞ハイブリッド（リアル+Web）
第3回 4月6日（水）
ハイブリッド（リアル+Web）

3. 会長候補予定者の紹介及び会長候補予定者による政策説明イベント

3月1日（火）の第2回協議委員会をハイブリッドによる3部構成（第1、2部が拡大、第3部は通常の協

議委員会）とし、第1部には、協議委員会のメンバーに加えて、日弁幹事会及び政策委員会、並びに、各派の幹事長及び希望参加者（最大3名）が参加し、無名会からの会長候補予定者の紹介（経歴、推薦理由、支援体制、選挙対策等）と質疑応答が行われた。

第2部には、前記参加者に加えて、第1部で紹介された会長候補予定者（鈴木一永会員（無名））が参加し、政策資料に沿ってスローガンや主要施策等について説明がなされ、質疑応答も行われた。

4. 会長候補予定者の各派承認と日弁幹事長への報告

4月6日（水）の第3回協議委員会において、推薦会派である無名会を除く全会派（PA、春秋、南甲、稲門）から日弁推薦の会長候補予定者として鈴木一永会員（無名）が各会派において承認された旨の報告があった。

それを受けて、令和5年度日本弁理士会役員選挙における日弁推薦の会長候補予定者に関し、当委員会として鈴木一永会員に決定したことを4月8日付報告書で木戸良彦幹事長に報告した。

以上

令和4年度 日本弁理士クラブ 研修委員会報告

研修委員長 中村 恵子

令和4年度研修委員会につきまして、以下の通りご報告致します。

1. 開催回数

研修委員会 8回

研修会 2回

2. 委員会の構成

担当副幹事長（稲門）寺尾 康典

委員長 （稲門）中村 恵子

委員

（P A）長谷川 綱樹

生塩 智邦

（春秋）榛葉 貴宏

増屋 徹

（南甲）浅見 浩二

乾 智彦

（無名）林 司

濱田 修

（稲門）高橋 伸也

小田切康人

3. 研修内容

（1）継続研修

本年度は、弁護士・弁理士の西脇怜史先生をお招きし、以下のオンライン研修の企画を行いました。オンライン研修は生塩委員長が中心となって運営されました。

当日は、大変多くの先生方からのご参加を賜り、盛況のうちに終了致しました。また、研修終了後も多くのご質問やご感想を戴きました。

日時 令和4年（2022年）8月2日（火）

15：00～16：40（途中休憩10分含む）

場所 ライブ配信研修（Zoomによるオンライン開催）

題目 『数値限定発明とサポート要件』

講師 弁護士・弁理士 西脇怜史先生

取得単位：1.5単位

なお、本年度から認定外部機関が開催するオンライン研修も、日本弁理士会の継続研修単位付与の対象となりました。したがって、本研修も1.5単位の単位付与が認められました。

（2）特定侵害訴訟代理業務試験対策研修

年々受験者数が減少し、数年に亘ってコロナ禍が続いたこともあり、他機関による特定侵害訴訟代理業務試験対策研修が開催されなくなりました。

一方で、日本弁理士クラブが開催する本講座は、オンライン講座、通信講座、オンライン講座+通信講座のいずれかを選択して受講できることから、関東圏のみならず関西圏からも多くの方々にご参加戴くことができました。

また、出題傾向は隔年で異なるため、令和3年度まで採用されていたオプションA、オプションBを廃止し、本年度と同一の出題傾向の過去3回分の解説を送付する方式に統一しました。

当日のオンライン講座は、榛葉委員、増屋委員が中心となって開催され、盛況のうちに終了しました。

オンライン講座

日時 令和4年（2022年）9月2日（金）

18：30～20：30

場所 ライブ配信研修（Zoomによるオンライン開催）

題目 『令和2年度第1問、第2問解説』

講師 弁護士・弁理士 石神恒太郎先生

通信講座

- ・令和2年度第1問、第2問解説
- ・平成30年度第1問、第2問解説
- ・平成28年度第1問、第2問解説

以上

会報委員会報告

令和4年度会報委員長 佐々木 香織

令和4年度会報委員会の活動につきまして、下記のとおりご報告いたします。

1. 委員の構成

委員長	佐々木 香織 (南甲)
委員	山崎 晃弘 (P A)
	岡田 健太郎 (P A)
	金森 靖宏 (春秋)
	石川 大策 (春秋)
	久我 貴洋 (南甲)
	塩谷 尚人 (南甲)
	亀山 夏樹 (無名)
	関 誠之 (無名)
	松田 真 (稲門)
	中村 聡 (稲門)
担当副幹事長	林 裕己 (南甲)

2. 活動内容

会報「日弁」第46号の発行
発行部数：2764部
内訳 PA会：1000部
春秋会：820部
南甲弁理士クラブ：410部
無名会：330部
稲門弁理士クラブ：204部
発送 令和4年12月初旬に各会派に発送

3. 会合

令和4年2月にWebにて立ち上げを行った。同年7月以降はメールベースで第46号の記載内容案を基に執筆依頼の割り振り等を行い、進捗の共有を行った。

以上

広報委員会報告

令和4年度広報委員長 木下智文

令和4年の広報委員会の構成及び活動内容等について、次の通りご報告いたします。

1. 委員の構成

委員長	木下 智文（南甲）
委員	帯包 浩司（PA）
	奥泉奈緒子（PA）
	加曾利正典（春秋）
	古野 裕介（春秋）
	松田 次郎（南甲）
	楠 和也（南甲）
	金森 寛（無名）
	小松 秀彦（無名）
	綾木健一郎（稲門）
	古田 篤史（稲門）

2. 会合及び審議内容

(1) 第1回

- 開催日時：令和4年2月21日（会報委員会と合同開催）
- 議事：幹事長挨拶、副幹事長挨拶、出席者自己紹介、日弁広報委員会の業務の確認

(2) 第2回

- 開催日時：令和4年4月15日
- 議事：リニューアルの方向性の検討、新ホームページイメージの検討、追加コンテンツの検討、サーバ切り替え

(3) 第3回

- 開催日時：令和4年5月18日
- 議事：政策委員会作成コンテンツの確認、サイト構成の検討、業者選定

3. 活動報告

(1) 日弁ホームページリニューアル

- 4～5月

広報委員会内でホームページのサンプルを検討しながら議論を重ね、クオリティ向上のために制作を外注すること、業者選定、ホームページの全体的な構成などについて検討しました。また、新ホームページの管理、ホームページサーバのhttps対応、レンタルサーバ業者の切り替え、といったテクニカルな事項についても検討しました。さらに、日弁の弁理士会への貢献を明らかにする追加コンテンツについて、政策委員会と協力しながら方向性を検討しました。

• 6～7月

新ホームページのデザインについて、木戸幹事長及び幹事会のご意見を伺いながら、業者からのデザイン案の修正を繰り返し、最終的な承認を得ました。最終的には、5つの根に支えられた大樹のイラストをキービジュアルとして採用しました。5つの根は、PA会、春秋会、南甲弁理士クラブ、無名会、稲門弁理士クラブを表しています。5つの会派の集まりにより日弁という大樹を支えていること、まだ若い団体ではなく、歴史の団体である一方、これからも成長することを表現しました。また、特に機能面については、広報委員会内でメールベースの議論を繰り返しました。例えば、テクニカルな点を申し上げると、新ホームページではContents Management System (CMS)を採用し、できる限り多くのページについて高度な知識なしに管理・修正できるようにこだわっております。

• 8～9月

業者に実際に新ホームページを制作して頂き、幹事会も交えて内容をチェックするのが主な作業でした。細かい修正は多くありましたが、業者にはイメージを上手く落とし込んでいただき、大きな手戻りはなかったように思います。新ホームページへの最終切替は技術的には緊張するところですが、幸いにして何事もなく完了しました。

• 10～12月

一部のコンテンツについて、システムへの習熟と外注費用の節約を兼ねて、広報委員会が手作業で新システムへの移行を行いました。

(2) その他

例年通り、ホームページの更新・維持・管理を行

いました。具体的には、幹事長就任挨拶、役員・委員名簿、活動報告、研修会の案内、などを掲載しました。

4. 総括

ホームページリニューアルという一大プロジェクトに際し、様々なアイデアを頂いた木戸幹事長はじめ幹事会の先生方、特に幹事会との連携面で多大な

ご尽力を頂いた林副幹事長に感謝申し上げます。また、日本弁理士会への日弁の貢献を示すコンテンツの作成をご担当頂いた、本多委員長はじめ政策委員会の先生方、特にスピーディーなご検討と緊密なご協力を頂いた鶴谷先生に感謝申し上げます。最後に、デザインから実装までにわたり様々な有益な助言を頂いた広報委員会の先生方に深くお礼を申し上げます。



令和4年度会合行事記録

令和4年度副幹事長 高橋 昌義

月	総会・相談役会・行事	幹事会	委員会	その他
1月		1/17 第1回	1/27 第1回協議	
2月		2/14 第2回	2/21 第1回会報・広報 合同 2/24 第1回研修 2/28 第1回政策	
3月	3/14 第1回相談役会 3/22 第1回定時総会 3/22 次年度執行部紹介イ ベント	3/14 第3回	3/ 1 第2回協議(拡大) 3/28 第2回研修	3/ 4 日本弁理士会臨時総会
4月		4/11 第4回	4/ 6 第3回協議 4/15 第2回広報 4/19 第2回政策 4/28 第3回研修	
5月		5/ 9 第5回	5/16 第3回政策 5/17 第4回協議 5/26 第4回研修	5/27 日本弁理士会定時総会
6月	6/18-19 旅行会、ゴルフ 大会	6/13 第6回	6/ 9 第5回協議 6/10 第4回政策 6/22 第5回政策 6/23 第5回研修	6/27 無名会100周年記念式 典・祝賀会
7月		7/11 第7回	7/ 4 第6回政策 7/ 6 第6回協議 7/12 第7回政策	7/ 2-3 西日本弁理士クラブ 旅行会
8月	8/ 2 第1回研修	8/ 8 第8回	8/16 第7回協議 8/18 第8回政策	
9月	9/ 2 第2回研修(付記試験 対策) 9/ 2 第2回相談役会 9/ 6 候補者紹介イベント	9/12 第9回	9/ 6 第8回協議 9/22 第9回協議(拡大) 9/29 第1回選対	9/24-25 弁理士連合クラブ 旅行会
10月	10/29 テニス大会	10/17 第10回	10/13 第9回政策 10/18 第2回選対	
11月	11/22 第3回相談役 11/27 マラソン大会 11/29 第2回定時総会 11/29 役員選挙当選祝賀会	11/14 第11回		11/10 PA会100周年記念式 典・祝賀会 11/30 連合役員選挙当選祝賀 会
12月	12/ 6 ボウリング大会	12/12 第12回		

令和4年度総会承認事項

令和4年度副幹事長 高橋 昌 義

第1回定時総会

日 時：令和4年3月22日（火）
午後5時30分～6時30分

会 場：オンライン会議（Zoom）

- (1) 令和3年度日弁事業報告の承認を求める件
林裕己副幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認された。
- (2) 令和3年度日弁決算報告の承認を求める件
香坂薫副幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認された。
- (3) 令和4年度日弁事業計画の承認を求める件
木戸良彦幹事長による説明の後、賛成多数により承認された。
- (4) 令和4年度日弁予算の承認を求める件
木戸良彦幹事長による説明の後、賛成多数により承認された。
- (5) 令和4年度日弁予算の予備費の取り崩しに関し幹事会への一任についての承認を求める件
木戸良彦幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認された。
- (6) 令和5年度日本弁理士会（関東会を含む）役員推薦に関し幹事会への一任についての承認を求める件
木戸良彦幹事長による説明の後、賛成多数により承認された。

第2回定時総会

日 時：令和4年11月29日（火）
午後5時40分～6時15分

会 場：如水会館

- (1) 令和5年度日本弁理士クラブ幹事長選任の承認を求める件
本多敬子会員を選任することについて、賛成多数により承認された。
- (2) 令和6年度日本弁理士クラブ政策委員長選任の

承認を求める件

石橋良規会員を選任することについて、賛成多数により承認された。

- (3) 令和4年度日本弁理士クラブ副幹事長・幹事・会計監事選任に関し幹事会への一任の承認を求める件
木戸良彦幹事長による説明の後、賛成多数により承認された。

以上

(単位：円)

令和4年度 最終会計報告

令和4年度会計担当副幹事長 香 坂 薫

令和5年度第1回日弁総会において、令和4年度会計報告が承認されましたので、以下にご報告させていただきます。

収入に関しましては、前年度までの関係各位のご尽力、及び新型コロナウイルス感染症の影響により、例年以上の繰越金をいただいております。前年度までの関係各位のご尽力に感謝いたします。

支出に関しましては、3年ぶりに旅行会を再開するなど、イベント関連については、新型コロナウイルス感染症の影響前に近い額を支出させていただきました。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、貸会議室に要する費用を例年よりも多く支出させていただきました。また、日弁会員の帰属意識の向上等を目的として、日弁ホームページをリニューアルし、そのための費用を支出させていただきました。以上により、全体の支出が増加する結果となりましたことをご報告いたします。

皆様のご理解に感謝申し上げますと共に、引き続きのご協力を何卒よろしくお願い致します。

(単位：円)

収入の部	実績	予算額
前年会計からの繰越金	7,933,868	7,933,868
各クラブ分担金	2,500,000	2,500,000
利息	66	30
R3年度協議・選対委員会より入金		
R4年活動準備費(前年より)	100,000	100,000
その他	-	
合計	10,533,934	10,533,898

支出の部

例会・総会	167,255	200,000
幹事会	722,818	1,000,000
会報委員会	627,676	1,000,000
協議・選対委員会	1,341,594	3,000,000
政策委員会	361,196	150,000
		211,196
規約委員会		0
広報委員会	28,996	100,000
研修委員会	△423,410	200,000
日弁五派交流事業費		0
相談役会	172,700	100,000
		72,700
旅行会	575,939	850,000
旅行会ゴルフ大会補助	50,000	50,000
ボウリング大会補助	50,000	50,000
テニス大会補助	50,000	50,000
リレーマラソン補助	50,000	50,000
庶務	22,110	30,000
慶弔費	68,101	150,000
渉外・交通	253,478	500,000
幹事長渉外費	171,320	200,000
PG/WG活動費		0
次年度活動準備費	300,000	100,000
		200,000
HP改修費	907,500	907,500
予備費		2,753,898
		△211,196
		△72,700
		△200,000
		△907,500
合計	5,497,273	10,533,898
収入－支出(次年度繰越金)		5,036,661
		以上